

事業計画書

■当初 □最終

作成年月日	2019年9月26日
法人名	社会福祉法人 若菜
代表者職名前	理事長 藤本 英次
担当者名	連絡先

様式第2号-1

1 協議事項

協議の種類	計画の概要	本計画書に記載が必要な項目														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
協議の種類	■ 新規事業所の開設 (事業所の移転) (大幅な事業内容変更)	□ 共生型サービス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		□ 共生型サービス以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 事業の追加	■ 多機能型サービス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		□ 賃借	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
協議の種類	□ 定員の変更	□ 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		□ 賃借	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 施設の整備を伴う	□ 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		□ 賃借	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
協議の種類	□ 施設の整備を伴わない	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
協議の種類	□ 建物の構造・設備の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

2 事業実施に係る動機

府中市に於いて、平成27年4月より、賃貸物件で、生活介護と就労移行支援事業を行ってきた。この度、新市町(元給食センター跡地)の土地を購入、建築するに至った。新しく広い環境で、利用者さんがゆったりと落ち着いて過ごせてもらえることを望む。車イスの利用者さんにも機能的に使用しやすくなり、安心して過ごせてもらえると思う。

3 提供サービス

種別	① 就労継続B型支援事業	割合	30%	提供日
	② 就労移行支援事業	割合	30%	■ ■ ■ ■ □ □
	③ 共同生活援助	割合	40%	月 火 水 木 金 土 日
理念	まず一人の人間としての人格を尊重し支援に努めている。個々の障害特性をふまえた上で、基本的な生活習慣の確立を目的とした「生活支援」、技術の習得や働く意欲の向上をめざす「作業支援」、施設内外でのレクリエーション活動を通じて、社会ルール・マナー、社会参加の喜びや楽しみを見出す「余暇支援」などを行う。			
目標	「任される」「必要とされる」「認められる」「褒められる」ことが、「意欲」「自信」につながることを念頭におき、「自立」「主体性」をもって生活することができるようになってほしい。			
同種のサービス	利用者さんの「やりたいこと」をしてもらうことで、楽しく働けることをめざす。			

4 施設の概要【平面図は裏面のとおり】

施設概要	土地	所在地		用途区域	第一種住居地域		意見			
		所在地	広島県福山市新市町大字新市876-5	用途区域	第一種住居地域	第一種住居地域				
施設概要	建物	所有者	社会福祉法人 若菜	抵当権	□ あり	■ なし	当該建築物は、建築基準法上の用途「児童福祉施設(障がい福祉サービス事業)」で令和元年7月17日に確認済証の交付を受け、現在建築中であると思われます。工事完了後に検査済証の交付を受けて使用してください。			
		名称	あじさいの里	抵当権	□ あり	■ なし				
施設概要	建物	所有者	社会福祉法人 若菜	構造	木造		建築確認申請時に消防法令上支障がない旨を確認しています。事業開始までに防火対象物使用開始届を提出するよう指導済みであり、提出後、使用開始検査を実施します。			
		用途	生活介護	階層	1	地上 1階				
施設概要	建物	階層	1	地上	1階	地下	0階			
		建築面積	258.8	m ²	延面積	258.6	m ²			
事業概要	①	種別	生活介護				252.6	m ²		
		手続	新規	使用する階	1階	専有面積				
事業概要	②	収容人員	2	3人	内訳	職員	9人	利用者	1	4人
		種別	生活介護				m ²	m ²		
事業概要	③	手続	新規	使用する階	1階	専有面積			m ²	
		収容人員	人	内訳	職員	人	利用者	人		
内容	申請種別		■ 新築 □ 増築 □ 用途変更 □ その他				福山市新市町大字新市876番5に事業所を建設し、生活介護事業を行うもの			
	内容		福山市新市町大字新市876番5に事業所を建設し、生活介護事業を行うもの							

5 主要取引先

上段:取引先 下段:所在地	割合	掛取引	回収・支払の条件		意見
丸善製菓株式会社 福山市新市町相方1089-8	50%	%	末日	翌末日	仕入先として妥当であると思われます。
ザ・ビッグ 福山市新市町戸手662	25%	%	日	日	
中林商店 府中市府中町147	25%	%	日	日	

6 従業員

職種	雇用形態	名前	年齢	月給	意見	
管理者	■ 常	[Redacted]	55	15万円	清掃の受注作業があるが、事業所内外での適正な職員配置が可能なのが。	
サービス管理責任者	■ 常		55	同上		
生活支援員	■ 常 □ 非		34	20万円		
生活支援員	■ 常 □ 非		64	20万円		
生活支援員	■ 常 □ 非		61	18万円		
生活支援員	■ 常 □ 非		44	18万円		
生活支援員	■ 常 □ 非	28	20万円			
生活支援員	■ 常 □ 非	59	18万円			
人件費	31日	10日	支払	ボーナス	8月	12月

※その他の従業員については勤務形態一覧表参照 ※管理者(サビ管)、調理員は、多機能型のため、就労移行の月給と按分している。

7 借入金の状況

金融機関	理由	借入残高	年間返済額	意見
		万円	万円	借入金が無い状況での事業運営は健全だと思われま。
		万円	万円	
		万円	万円	
		万円	万円	

8 必要な資金と調達方法

設備資金	必要な資金		調達方法		意見	
	金額	金額	金額	金額		
土地	1600	万円	補助金	万円	事業に必要な土地と建物が自己資金で賄われているため、健全な財務状況であると言えます。	
建物	3400	万円	自己資金	5000		万円
設備		万円	借入金			万円
車両		万円				
その他		万円				
運転資金		万円				
合計	5000	万円	合計	5000	万円	

9 事業の見通し

	1月目	2月目	3月目	1年後	意見
利用者見込 A	14	14	14	14	1年後の収支が162万円の黒字となり、就労移行支援と合算でも113万円の黒字となる見通しです。
月平均利用額 ※1 (1人当たり)	24	24	24	24	
収入					8・12月にボーナス支給があると思われるが、収支予算書に反映されていないため、厳密な計画が必要と思われる。生活介護の収益率が高すぎるように見受けられます。収支については再度精査する必要があるのではないのでしょうか。
給付費 ※2	0	0	336	336	
その他	11	11	11	11	
収入計 ①	11	11	347	347	
人件費	165	165	165	165	
旅費・交通費	1	1	1	1	
賃借料	0	0	0	0	
通信費	4	4	4	4	
諸経費 ※4	15	15	15	15	
支払元金利息	0	0	0	0	
支出計 ②	185	185	185	185	
収支 ①-②	△174	△174	162	162	
生産活動					
収入 B	7	7	7	7	
売上高 ※3	6	6	6	6	
支出 C	7	7	7	7	
利用者賃金	4	4	4	4	
必要経費	3	3	3	3	
最賃確保状況(A型) (((B-C)/25)/8)/A	0	0	0	0	

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)+全ての加算について記載すること

(給付費総額を利用者人数で割った平均)内訳:基本報酬20万8千円+送迎加算1万6千円+食事提供加算6千円+処遇改善加算1万円

※2 給付費は、サービス提供月の翌月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先

上段:受注先 下段:所在地	1月当たりの受注額	契約書の有無	回収・支払いの条件
丸善製菓株式会社 福山市新市町相方1089-8	6	■ あり □ なし	月末締め翌月末迄に口座振り込み

※3 主な事業所内生産品

生産品	1時間単価	計算式		1月当たりの生産額
手工芸・農産物	40円	× 3	H × 20日 × 4人 =	1
	円	×	H × 日 × 人 =	万円

※4 諸経費:消耗品、光熱水費、車両管理費、研修費、宣伝広告費、租税公課、社会保険料、レンタル料等

10 付近図

小学校区 **新市小学校** 人口 **20122**人 事業所数 事業所 利用定員 人

(掲載せず)

凡例
 ○ … 事業所
 × … 同種の事業所
 △ … 一次避難先
 □ … 二次避難先

意見

12 事業計画

生活介護事業の提供を行う
 利用者が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援に努める

- ・日常生活能力向上のための訓練
- ・生活全般にわたる援助
- ・外注作業(清掃作業)
- ・カレー作り作業 (※駅家町で運営しているカレーハウスWAKANAで、提供しているカレーを製造している)
- ・創作活動(美術・織り・刺繍・木工・畑作業 等)
- ・バイタルチェックなど健康管理

意見

法人理念を大切に、利用者のサービスの質の向上を目指して利用者にとっての利益を考え、運営につなげてほしい。
 職員のスキルアップや人材育成の研修も大切にしてほしい。
 職員の賃金など処遇が良くなるよう取り組みを充実してほしい。

11 平面図

※平面図のデータを貼付

意見

13 利用者処遇

アセスメントを行い、一人ひとりのニーズの把握に努め、個別支援計画を作成する。利用者及びその家族が、要望する仕事、生活、将来自立できるための目標、課題を明らかにし、支援内容を検討する。「やりたいこと」ができる環境作りをめざす。

その他、利用者、保護者からの相談及び苦情処理、送迎、食事の提供を行う。
 虐待防止に於ける研修を行い、虐待防止に努めている。
 年2回(9月・3月)、健康診断を行い、健康保持に努めている。

意見

14 防災計画

当事業所では、「非常災害対策計画」を整備している。記載事項は以下の通り。

- ①施設の立地条件に関する事項
- ②災害に関する情報の入手方法
- ③災害対応のために収集する情報
- ④情報収集や避難誘導に必要な物品等
- ⑤災害時の連絡先及び通信手段
- ⑥避難を開始する時期、判断基準
- ⑦避難場所及び避難経路
- ⑧避難方法
- ⑨災害時の人員体制、指揮系統
- ⑩関係機関との連絡体制
- ⑪防災教育及び訓練の実施に関する事項

※避難訓練の実施(年2回、4月・10月)・・・消防署員立ち合いのもと、避難訓練と総合訓練を行う。また、ハザードマップを基に災害時に円滑に避難できるよう避難場所までの経路をたどる避難訓練も行います。

意見

15 一日の流れ

9時00分 ~ 9時	開所 バイタルチェック、手洗い・うがい、更衣
9時30分 ~ 9時45分	朝礼
9時45分 ~ 12時00分	作業(間で15分の休憩あり) 掃除、昼食準備
12時00分 ~ 13時00分	昼食、休憩
13時00分 ~ 14時20分	作業(間で15分の休憩あり) 掃除、更衣
14時40分 ~ 15時	夕礼
15時00分 ~ 15時	閉所

意見

事業計画書

□当初 ■最終

作成年月日	2019年11月22日
法人名	社会福祉法人 若菜
代表者職名前	理事長 藤本 英次
担当者名	連絡先

様式第2号-2

受付印

1 協議事項

協議の種類	計画の概要	本計画に記載が必要な項目														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
■ 新規事業所の開設 (事業所の移転) (大幅な事業内容変更) □ 事業の追加	□ 共生型サービス	○	○	○	○											
	□ 共生型サービス以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 賃借	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
□ 定員の変更	■ 多機能型サービス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	■ 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 賃借	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 現在地	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
□ 建物の構造・設備の変更	□ 施設整備を伴う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 賃借	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 施設整備を伴わない	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

2 事業実施に係る動機

府中市に於いて、平成27年4月より、賃貸物件で、生活介護と就労移行支援事業を行ってきた。この度、新市町(元給食センター跡地)の土地を購入、建築するに至った。新しく広い環境で、利用者さんがゆったりと落ち着いて過ごせてもらえることを望む。車イスの利用者さんにも機能的に使用しやすくなり、安心して過ごせてもらえると思う。

3 提供サービス

種別	① 就労継続B型支援事業	割合	30%	提供日
	② 就労移行支援事業	割合	30%	■ ■ ■ ■ □ □
	③ 共同生活援助	割合	40%	月 火 水 木 金 土 日
理念	まず一人の人間としての人格を尊重し支援に努めている。個々の障害特性をふまえた上で、基本的な生活習慣の確立を目的とした「生活支援」、技術の習得や働く意欲の向上をめざす「作業支援」、施設内外でのレクリエーション活動を通じて、社会ルール・マナー、社会参加の喜びや楽しみを見出す「余暇支援」などを行う。			
目標	「任される」「必要とされる」「認められる」「褒められる」ことが、「意欲」「自信」につながることを念頭におき、「自立」「主体性」をもって生活することができるようになってほしい。			
同種のサービス	利用者さんの「やりたいこと」をしてもらうことで、楽しく働けることをめざす。			

4 施設の概要【平面図は裏面のとおりに】

施設概要	土地	所在地	広島県福山市新市町大字新市876-5	用途区域	第一種住居地域	主な修正点
		所有者	社会福祉法人 若菜	抵当権	□ あり ■ なし	
建物	名称	あじさいの里		構造	木造	防火対象物使用開始届書ですが、すでに消防署へ提出済みです。
	所有者	社会福祉法人 若菜		抵当権	□ あり ■ なし	
	用途	生活介護		階層	1 地上 1 階 地下 0 階	
	建築面積	258.8		延面積	258.6	
事業概要	①	種別	生活介護			252.6 m ²
		手続	新規	使用する階	1 階	
		収容人員	2 3 人	内訳	職員 9 人 利用者 1 4 人	
	②	種別				m ²
		手続				
		収容人員	人	内訳	職員 人 利用者 人	
③	種別				m ²	
	手続					
	収容人員	人	内訳	職員 人 利用者 人		
内容	申請種別	□ 新築 □ 増築 □ 用途変更 □ その他				
	福山市新市町大字新市876番5に事業所を建設し、生活介護事業を行うもの					

5 主要取引先

上段:取引先 下段:所在地	割合	掛取引	回収・支払の条件	主な修正点
丸善製薬株式会社 福山市新市町相方1089-8	5 0 %	%	末日 翌 末日 回収	
ザ・ビッグ 福山市新市町戸手662	2 5 %	%	日 翌 日 回収	
中林商店 府中市府中町147	2 5 %	%	日 翌 日 回収	

6 従業員

職種	雇用形態	名前	年齢	月給	主な修正点
管理者	■ 常	[Redacted]	5 5	1 5 万円	生活支援員の人員換算は7.9人です。一人外注作業に出ると6.9人ですが、人員配置区分3:1をとっているため、支障ありません。
サービス管理責任者	■ 常		5 5	同 上 万円	
生活支援員	■ 常 □ 非		3 4	2 0 万円	
生活支援員	■ 常 □ 非		6 4	2 0 万円	
生活支援員	■ 常 □ 非		6 1	1 8 万円	
生活支援員	■ 常 □ 非		5 4	1 8 万円	
生活支援員	■ 常 □ 非		2 8	2 0 万円	
生活支援員	■ 常 □ 非	5 9	1 8 万円		
人件費	3 1 日 × 1 0 日 支払	ボーナス	8 月	1 2 月	

※その他の従業員については勤務形態一覧表参照 ※管理者(サビ管)、調理員は、多機能型のため、就労移行の月給と按分している。

19.11.22受付

7 借入金の状況

金融機関	理由	借入残高	年間返済額	主な修正点
		万円	万円	
		万円	万円	
		万円	万円	

8 必要な資金と調達方法

必要な資金	金額		調達方法		金額		主な修正点
	金額	単位	金額	単位	金額	単位	
土地	1 6 0 0	万円	補助金		万円		
建物	3 4 0 0	万円	自己資金	5 0 0 0	万円		
設備		万円	借入金		万円		
車両		万円					
その他		万円					
運転資金		万円					
合計	5 0 0 0	万円	合計	5 0 0 0	万円		

9 事業の見通し

	1月目	2月目	3月目	1年後	主な修正点
利用者見込 A	1 4 人	1 4 人	1 4 人	1 4 人	ボーナス支給を収支予算書に加え、作り直しました。(別途添付) また、令和2年1月より採用の職員の給与と、人件費に加え、収益率が高いとのこと指摘については、障害支援区分が5と6の方が大半を占めており、休む方が少ないことが要因していると思われる。
月平均利用額 ※1 (1人当たり)	2 4 万円	2 4 万円	2 4 万円	2 4 万円	
収入 給付費 ※2	0 万円	0 万円	3 3 6 万円	3 3 6 万円	
収入 その他	1 1 万円	1 1 万円	1 1 万円	1 1 万円	
収入計 ①	1 1 万円	1 1 万円	3 4 7 万円	3 4 7 万円	
支出 人件費	1 7 9 万円	1 7 9 万円	1 7 9 万円	1 7 9 万円	
支出 旅費・交通費	1 万円	1 万円	1 万円	1 万円	
支出 賃借料	0 万円	0 万円	0 万円	0 万円	
支出 通信費	4 万円	4 万円	4 万円	4 万円	
支出 諸経費 ※4	1 5 万円	1 5 万円	1 5 万円	1 5 万円	
支出 支払元金利息	0 万円	0 万円	0 万円	0 万円	
支出計 ②	1 9 9 万円	1 9 9 万円	1 9 9 万円	1 9 9 万円	
収支 ①-②	△ 1 8 8 万円	△ 1 8 8 万円	1 4 8 万円	1 4 8 万円	
生産活動 収入 B	7 万円	7 万円	7 万円	7 万円	
売上高 ※3	6 万円	6 万円	6 万円	6 万円	
支出 C	7 万円	7 万円	7 万円	7 万円	
利用者賃金	4 万円	4 万円	4 万円	4 万円	
必要経費	3 万円	3 万円	3 万円	3 万円	
最賃確保状況(A型) (((B-C)/25)/8)/A	0 円	0 円	0 円	0 円	

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)+全ての加算について記載すること

(給付費総額を利用者人数で割った平均)内訳:基本報酬20万8千円+送迎加算1万6千円+食事提供加算6千円+処遇改善加算1万円

※2 給付費は、サービス提供月の翌月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先

上段:受注先 下段:所在地	1月当たりの受注額	契約書の有無	回収・支払いの条件
丸善製薬株式会社 福山市新市町相方1089-8	6 万円	■ あり □ なし	月末締め翌月末迄に口座振り込み

※3 主な事業所内生産品

生産品	1時間単価	計算式	1月当たりの生産額
手工芸・農産物	4 0 円	× 3 H × 2 0 日 × 4 人 =	1 万円
	円	× H × 日 × 人 =	万円

※4 諸経費:消耗品、光熱水費、車両管理費、研修費、宣伝広告費、租税公課、社会保険料、レンタル料等

10 付近図

小学校区 新市小学校 人口 20122 人 事業所数 1 事業所 利用定員 22 人	事業所 人	主な修正点
(掲載せず)		凡例 ○ … 事業所 × … 同種の事業所 △ … 一次避難先 □ … 二次避難先

12 事業計画

生活介護事業の提供を行う 利用者が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援に努める ・日常生活能力向上のための訓練 ・生活全般にわたる援助 ・外注作業(清掃作業) ・カレー作り作業 (※駅家町で運営しているカレーハウスWAKANAで、提供しているカレーを製造している) ・創作活動(美術・織り・刺繍・木工・畑作業 等) ・バイタルチェックなど健康管理	主な修正点 利用者さんの自立に向けての支援、やりがいの追及、そこに利益が伴うような作業支援を検討、取り組んでいきます。 研修については、施設内外の研修を行い、職員のスキルアップ、質の向上に努めてまいります。 給与についても検討し働きやすい環境を整備していきます。
--	--

11 平面図

※平面図のデータを貼付 	主な修正点
-----------------	-------

13 利用者処遇

アセスメントを行い、一人ひとりのニーズの把握に努め、個別支援計画を作成する。利用者及びその家族が、要望する仕事、生活、将来自立できるための目標、課題を明らかにし、支援内容を検討する。「やりたいこと」ができる環境作りをめざす。 その他、利用者、保護者からの相談及び苦情処理、送迎、食事の提供を行う。 虐待防止に於ける研修を行い、虐待防止に努めている。 年2回(9月・3月)、健康診断を行い、健康保持に努めている。	主な修正点
--	-------

14 防災計画

当事業所では、「非常災害対策計画」を整備している。記載事項は以下の通り。 ①施設の立地条件に関する事項 ②災害に関する情報の入手方法 ③災害対応のために収集する情報 ④情報収集や避難誘導に必要な物品等 ⑤災害時の連絡先及び通信手段 ⑥避難を開始する時期、判断基準 ⑦避難場所及び避難経路 ⑧避難方法 ⑨災害時の人員体制、指揮系統 ⑩関係機関との連絡体制 ⑪防災教育及び訓練の実施に関する事項 ※避難訓練の実施(年2回、4月・10月)・・・消防署員立ち合いのもと、避難訓練と総合訓練を行う。また、ハザードマップを基に災害時に円滑に避難できるよう避難場所までの経路をたどる避難訓練も行います。	主な修正点
--	-------

15 一日の流れ

9時00分 ~ 9時30分	開所 バイタルチェック、手洗い・うがい、更衣	主な修正点
9時30分 ~ 9時45分	朝礼	
9時45分 ~ 12時00分	作業(間で15分の休憩あり) 掃除、昼食準備	
12時00分 ~ 13時00分	昼食、休憩	
13時00分 ~ 14時20分	作業(間で15分の休憩あり) 掃除、更衣	
14時40分 ~ 15時00分	夕礼	
15時00分 ~ 閉所	閉所	